

I 調査結果の概要

1 林業経営の概要

(1) 全国の林業経営

ア 経営収支

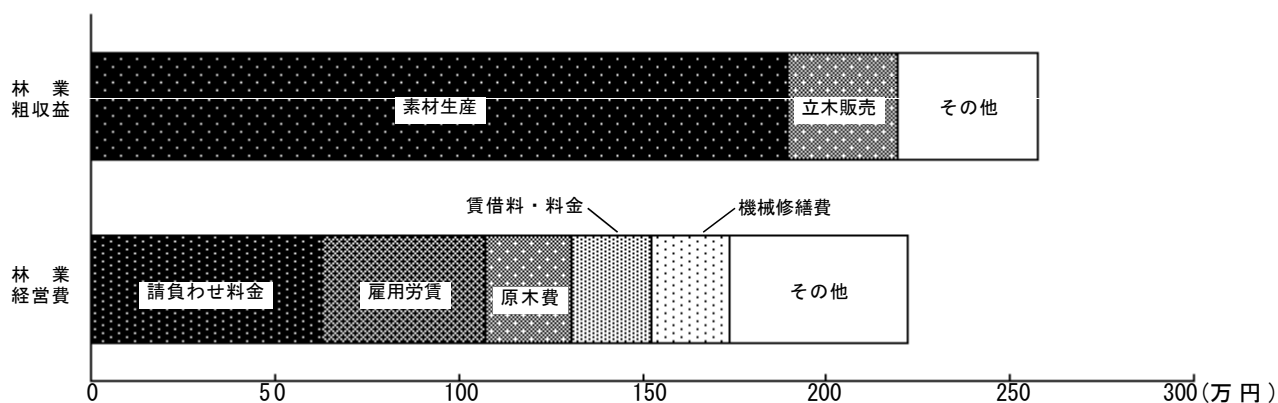
林家の全国1戸当たりの林業粗収益は、258万円となった。その内訳をみると素材生産による収入が190万円(構成割合73.7%)、立木販売による収入が30万円(構成割合11.6%)、となっている。また、立木販売は、人工林主伐が23万円で立木販売の約8割を占めているが、素材生産では持山間伐が122万円と素材生産の約6割を占めている。

林業経営費は、222万円となり、その内訳は請負わせ料金が62万円(構成割合28.0%)、雇用労賃が45万円(構成割合20.2%)、原木費23万円(構成割合10.4%)となっている。この結果、林業粗収益から林業経営費を差し引いた林業所得は35万円となった。

表1 林家の林業経営収支
(全国1戸当たり)

区分	金額(千円)	構成割合(%)
林業粗収益	2 575	100.0
立木販売	299	11.6
うち人工林立木販売	227	8.8
素材生産	1 897	73.7
うち持山間伐	1 224	47.5
その他	379	14.7
林業経営費	2 224	100.0
雇用労賃	449	20.2
原木費	232	10.4
機械修繕費	218	9.8
賃借料・料金	219	9.9
請負わせ料金	622	28.0
その他	483	21.7
林業所得	351	-

図1 林家の林業粗収益及び林業経営費(全国1戸当たり)



イ 投下労働時間

家族・雇用の労働時間及び請負わせ作業時間を合わせた総投下労働時間は1,050時間で、このうち、家族・雇用の労働時間は800時間、請負わせ作業時間は250時間となっている。

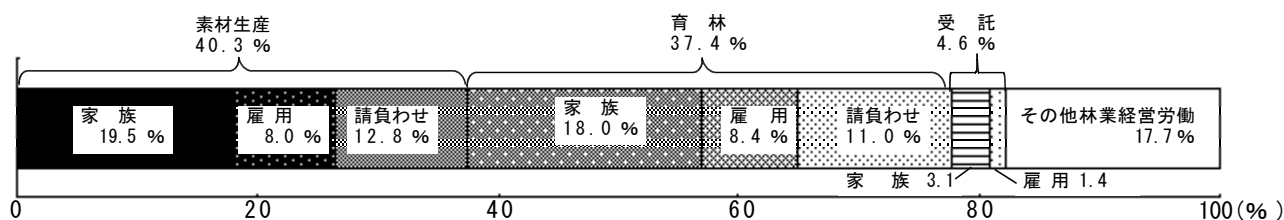
総投下労働時間を林業施業別にみると、育林393時間、素材生産423時間、受託48時間、その他林業経営労働186時間となっており、育林及び素材生産で総投下労働時間の約8割を占めている。

表2 林家の総投下労働時間（全国1戸当たり）

区 分	合計	家 族			雇 用			請負わせ
		計	男	女	計	男	女	
育 材 生 産	393	189	169	20	88	83	5	116
受 託	423	205	176	29	84	84	0	134
その他林業経営労働	48	33	25	8	15	15	0	-
合 計	1 050	563	463	100	237	226	11	250

単位：時間

図2 林家の総投下労働時間の構成割合（全国1戸当たり）



(2) 保有山林面積規模別林業経営収支

ア 林業粗収益

林業粗収益は、20～50ha未満階層が129万円、50～100ha未満階層が189万円、100～500ha未満階層が356万円、500ha以上階層が7,526万円であった。
その内訳をみると、すべての階層で立木販売部門収入より素材生産部門収入の割合が高く6割以上を占めている。

イ 林業経営費

林業経営費は、20～50ha未満階層が84万円、50～100ha未満階層が153万円、100～500ha未満階層が352万円、500ha以上階層が7,068万円であった。
その内訳をみると、請負わせ料金が500ha未満の各階層で2割～5割と最も大きな割合を占めているが、500ha以上階層では雇用労賃が約4割近くを占めている。

ウ 林業所得

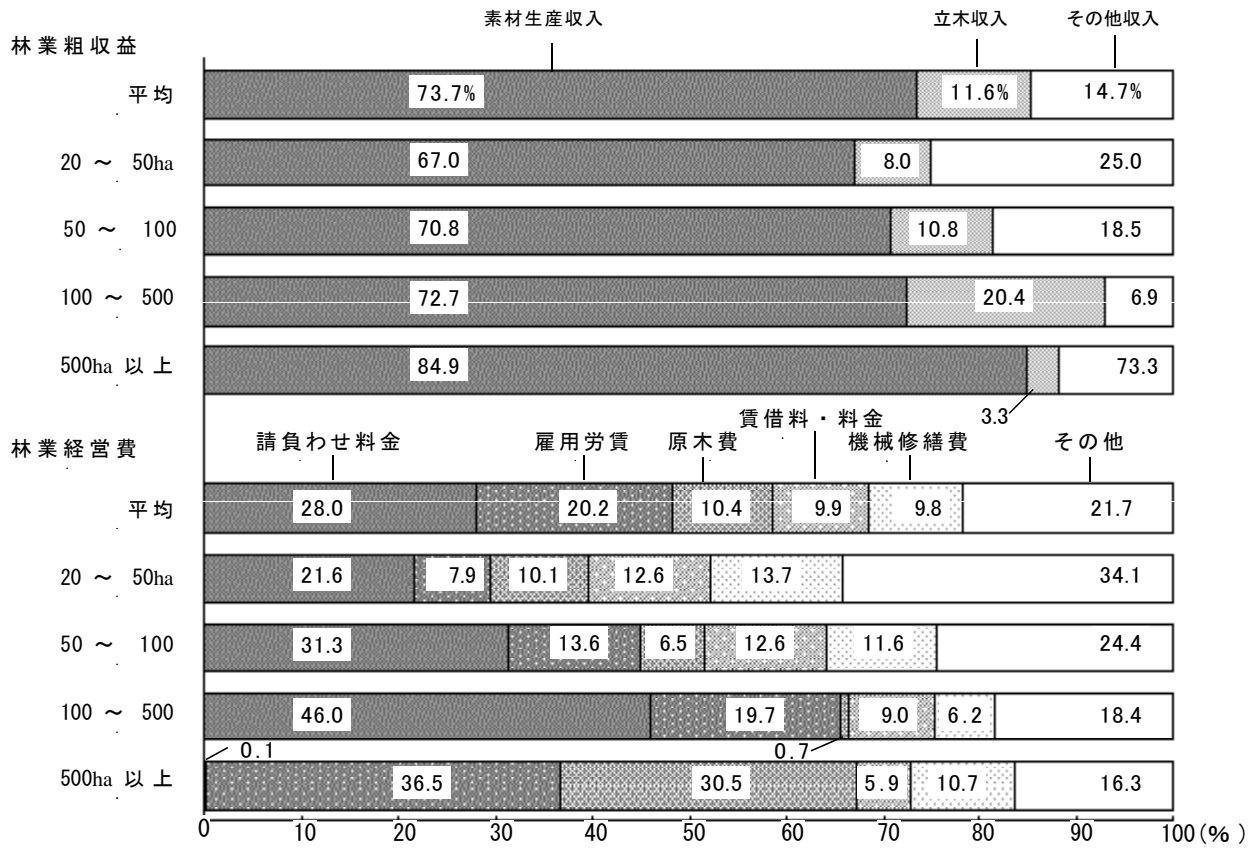
この結果、林業所得は、20～50ha未満階層で45万円、50～100ha未満階層で36万円、100～500ha未満階層で5万円、500ha以上階層で458万円であった。
100～500ha未満階層は請負わせ料金が他の階層に比べて高くなっており、このため所得が低くなっている。

図3 保有山林面積規模別の林業経営収支（全国1戸当たり）

区 分	全 国	保有山林面積規模別			
		20～50ha未満	50～100	100～500	500ha以上
林業粗収益	2 575	1 287	1 885	3 563	75 263
林業経営費	2 224	839	1 528	3 517	70 684
林業所得	351	448	357	46	4 579

単位：千円

図4 保有山林面積規模別の林業経営収支の構成割合



2 栽培きのご経営の概要

(1) しいたけ栽培農家の経営収支

ア 原木生しいたけ栽培農家の全国1戸当たりの栽培きのご粗収益は223万円、栽培きのご経営費は172万円で、栽培きのご所得は51万円であった。栽培きのご経営費を費目別にみると、原木費が95万円で栽培きのご経営費の55.4%、次いで機械修繕費15万円(同8.9%)、光熱動力費13万円(同7.7%)となっており、これら3費目で栽培きのご経営費の約7割を占めている。

イ 菌床生しいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのご粗収益は729万円、栽培きのご経営費は515万円で、栽培きのご所得は214万円であった。栽培きのご経営費を費目別にみると、菌床材料費が231万円で経営費の44.7%を占めているものの、5割以上を占める原木生しいたけや原木乾燥しいたけの原木費の割合に比べ低い。反面、光熱動力費67万円(同12.9%)、雇用労賃46万円(同8.9%)の割合が高くなっている。

ウ 原木乾燥しいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのご粗収益は104万円、栽培きのご経営費は85万円で、栽培きのご所得は19万円であった。栽培きのご経営費を費目別にみると、原木費が49万円で栽培きのご経営費の57.6%を占めており、次いで機械修繕費10万円(同11.3%)、光熱動力費6万円(同7.3%)となっており、これら3費目で栽培きのご経営費の約8割を占めている。

図5 しいたけ栽培農家の経営収支
(全国1戸当たり)

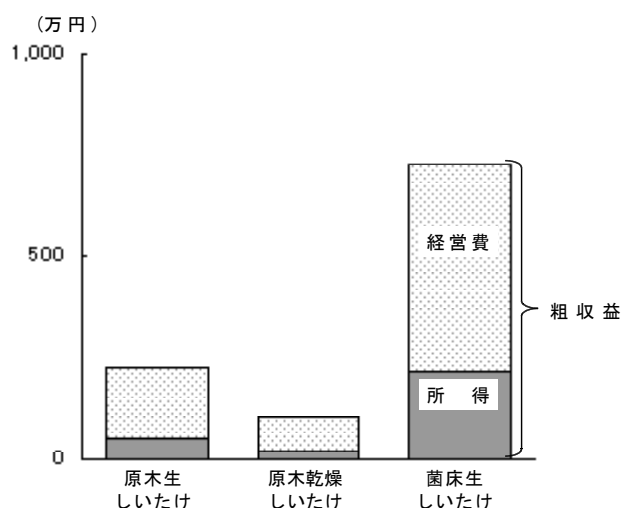


図6 原木生しいたけの粗収益と経営費
(全国1戸当たり)

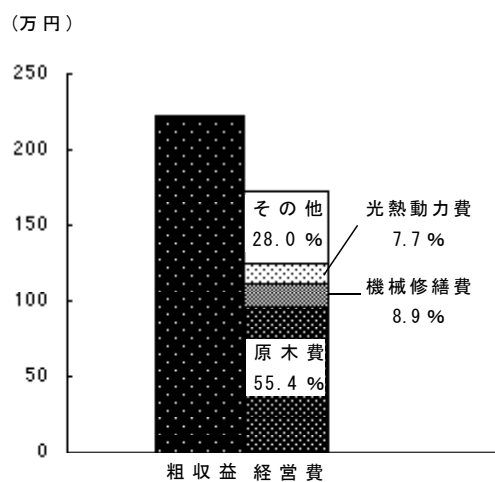


図7 菌床生しいたけの粗収益と経営費
(全国1戸当たり)

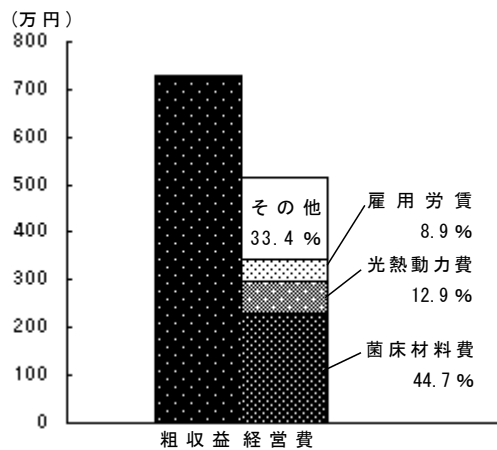
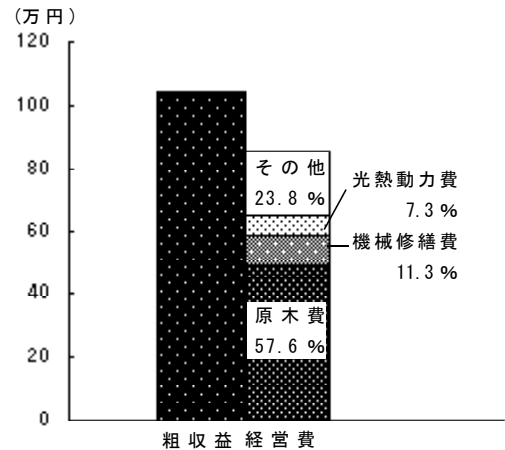


図8 原木乾燥しいたけの粗収益と経営費
(全国1戸当たり)



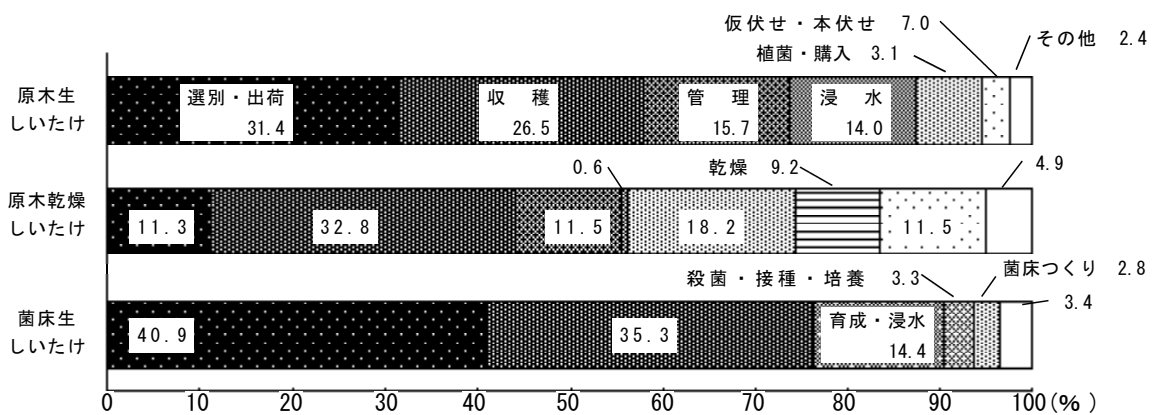
(2) しいたけ栽培農家の総投下労働時間

ア 原木生しいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きの総投下労働時間は、1,712時間で、このうち選別・出荷が538時間(31.4%)、収穫が454時間(26.5%)、管理が268時間(15.7%)、浸水が239時間(14.0%)、となっており、これら4費目で総投下労働時間の約9割を占めている。

イ 菌床生しいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きの総投下労働時間は、3,599時間で、このうち選別・出荷が1,473時間(40.9%)、収穫が1,269時間(35.3%)、育成・浸水が518時間(14.4%)となっている。菌床生しいたけ栽培は、原木生しいたけ栽培と同様に選別・出荷、収穫の割合が高くなっている。

ウ 原木乾燥しいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きの総投下労働時間は、488時間で、このうち収穫が160時間(32.8%)、仮伏せ・本伏せが89時間(18.2%)、管理が56時間(11.5%)、植菌・購入が56時間(11.5%)、選別・出荷が55時間(11.3%)となっている。原木乾燥しいたけ栽培は原木生しいたけ栽培に比べ、仮伏せ・本伏せ、植菌・購入の割合が高く、選別・出荷の割合が低くなっている。

図9 しいたけ栽培農家の総投下労働時間の構成割合 (全国1戸当たり)



(3) その他きのこ栽培農家の経営収支

ア えのきたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのこ粗収益は2,525万円、栽培きのこ経営費は2,036万円で、栽培きのこ所得は489万円であった。栽培きのこ経営費を費目別にみると、菌床材料費が495万円で24.3%を占めており、雇用労賃347万円(同17.0%)、光熱動力費225万円(同11.1%)となっている。

イ ぶなしめじ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのこ粗収益は3,679万円、栽培きのこ経営費は2,768万円で、栽培きのこ所得は911万円であった。栽培きのこ経営費を費目別にみると、菌床材料費が546万円で19.7%を占めており、雇用労賃387万円(同14.0%)、光熱動力費415万円(同15.0%)となっている。

ウ まいたけ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのこ粗収益は3,532万円、栽培きのこ経営費は3,247万円で、栽培きのこ所得は284万円であった。栽培きのこ経営費を費目別にみると、雇用労賃と菌床材料費がほぼ同額の773万円、771万円それぞれ23.8%、23.7%を占めており、光熱動力費415万円(同12.8%)となっている。

エ なめこ栽培農家の全国1戸当たり栽培きのこ粗収益は1,244万円、栽培きのこ経営費は858万円であったことから、栽培きのこ所得は386万円であった。栽培きのこ経営費を費目別にみると、菌床材料費が172万円で20.0%を占めており、雇用労賃148万円(同17.3%)、光熱動力費117万円(同13.6%)となっている。

図10 その他きのこの粗収益と経営費(全国1戸当たり)

